

講演会 動画（録画）配信のご案内

バイデン政権による 企業ガバナンス革命 —プロローグとなるESG投資振興策

講師

鈴木 裕（すずき ゆたか）氏 CMA

株式会社大和総研 政策調査部 主席研究員

配信開始日時

2021年5月28日（金）16:00

講演内容

バイデン政権は、中長期的な政策として株主資本主義からステークホルダー資本主義への転換を進めようとするだろう。短期的には、前政権が抑制的な対応をしていたESG投資関連で、積極的な振興策を取るものと思われる。

1. 民主党内のステークホルダー資本主義推進政策 ①従業員による企業経営への参加 ②労働者の処遇やダイバーシティ等に関する情報開示 ③ヘッジファンドアクティビズムの抑制策 ④産業界との対立の可能性
2. ESG投資振興策 ①前政権との差異 ②環境関連開示ルール(SEC) ③株主提案ルール(SEC) ④企業年金基金とESG(労働省) ⑤企業年金保有株の議決権行使ルール(労働省)

講師略歴

一橋大学法学部卒業、大和証券入社、大和総研転籍、米国ロチェスター大学MBA修了。年金基金、アクティビスト・ファンドなどの株主行動を調査研究。機関投資家と事業会社との間のコミュニケーションを支援。論文に「国家が株主であることの諸問題－SWFによる株主行動への懸念－」（『証券アナリストジャーナル』2008年8月号）、「年金基金の議決権行使ガイドライン－その意義と実際－」（同 2003年12月号）、「わが国年金基金のコーポレート・ガバナンス」（同1998年8月号、共著）、「ファンド・パフォーマンスの持続性分析－年金信託合同口を題材として－」（同1998年4月号）、「投資リスクは時間分散したか？」（同1997年8月号）など。

◆質疑応答

本講演内容に関するご質問は、当協会講演会・セミナー担当宛てに事前メールでお送りください。講師からのご回答を動画に収録し、配信いたします。

質問受付期限： 5月17日（月）23:59まで

なお、ご質問は本講演に関するものに限り、当協会が相応しくない内容と判断した場合は採用いたしかねます。また、ご質問が多数になった場合は、当協会の判断で採否を決めさせていただきますので、ご了承ください。

- ◆この動画配信は5月20日に収録を予定しています。
- ◆配信期間： 1年間（2022年6月までを予定）
- ◆講演内容等は予告なしに変更されることもございます。予めご了承ください。



視聴方法

▶当協会の会員の方：
マイページから動画検索・視聴画面にお進み下さい。

▶非会員の方：
1) 動画検索・視聴画面から該当の動画を選択し、視聴料お支払いの画面にお進みください。
2) お支払い後、メールアドレスに視聴用URLが送信されます。

非会員の方
視聴申込はこちらからどうぞ

視聴料（消費税込み）

①無料
CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補、CMA受講生、大学生、PB資格保有者

②2,100円
PB受験者、上記①以外の方

ウェブサイトからお申込みの際、e-con（コンビニエンスストア、e-バンキング等）でお支払い下さい。

問合せ先

公益社団法人日本証券アナリスト協会
講演会・セミナー担当
メール seminar@saa.or.jp

◆会員のマイページ登録、ID・パスワード取得に関する問合せ：
[こちら](#)